

# 「第29回まちづくり市民会議」議事要旨

○アドバイザー・事務局含め全41名中、20名参加

## 【議事概要】

### 1. 「市民との意見交換会」について

#### (1) 現在までの参加状況

市政だより折り込みパンフや記事掲載、市内503全区長を通じての案内を行っているが、参加者数が少ない現況にある旨説明。

#### (2) 今後の進め方（多くの方々に参加頂くために）

民生・児童委員やNPO、地域づくり委員会の他、委員の近所・友人・所属団体等向けに幅広く案内をしながら、一通り全16回を行うこととした。

#### （その他意見）

⇒・第2弾を実施する場合には、土日開催も検討

- ・PTA、消防団向けの案内を検討
- ・経済団体や福祉団体等の各種団体向けの案内を検討  
（→テーマを別途設定の上臨まないと難しいと思われる）
- ・場を設ける他に、アンケートによる意見聴取を検討
- ・各種団体については、個別に出向いての実施を検討

#### (3) 意見交換会で出された主な意見等：別添主な意見等参照

全16回で出された意見より論点を抽出し、草案の見直しに係る議論を行うこととした。

### 2. その他（意見交換会に参加しての委員各位の感想）

- ・参加者が少ないが、深い議論になっている。
- ・参加者が少ない状況であり、市民会議として市民の声を聴いたことにできない。
- ・まだ自治基本条例自体が知られていない。浸透させるのに時間をかけて取り組むべき。
- ・そもそも内容が広く漠然としているので、市民の興味を引き難い。伝え方を工夫する必要。条例の中身をいかに身近に感じられるようにするか。
- ・地域課題を聴いて条例の内容に結び付けようとするが、いつの間にか要望にすり替わってしまう。
- ・草案を全戸配布してはどうか。予め読んできてもらわないと説明が難しい。
- ・出された意見を都度草案と結び付けて説明していけば理解が図られる。
- ・参加者の殆どが区長であり、話に幅が出ない。

以上